

姉小路界隈の近況ご報告



京の街角 姉小路界隈ヨリ

姉小路まちづくり通信

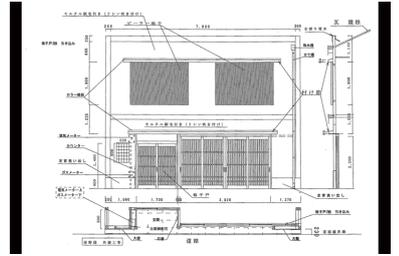
1. 街なみ環境整備事業の進捗状況のご報告

姉小路界隈における街なみ環境整備事業は今年で7年目を迎え、現在までに11件の物件が工事を完了致しました。今年度はあと2件の順番待ちとなっておりますが、そのうち岩野邸についての今までの経緯をご報告致します。なお事業実行期間は来年度で残すところあと3年となります。

当初、施主の岩野さんはシャッターの撤去と外壁の化粧工事だけをお考えでしたが、経年的な劣化による雨じまいの不具合や梁の損傷が見つかり、骨格部分の補強も必要と判断されました。そこで現在、構造の補強工事をまず先行されています。

いよいよ年明けには、京都市からの事業許可を待って姉小路通りに面する外装工事を開始される予定です。

この特徴ある6枚の格子戸が、姉小路界隈のまちなみにうまく調和するとの期待も高まってまいります。



岩野邸・外観整備計画図面

2. まちなかを歩く日のご報告

前号やウェブサイトでもご案内致しました通り、先日11月13日(土曜日)と14日(日曜日)の「まちなかを歩く日」には姉小路界隈で6つのイベントを行いました。そのうちの「NPO京都おいしいまちづくり」のご協力で珍しい苗を育てているニュースをご紹介します。

姉小路通御幸町西入ル北側に位置する井上邸と久保田邸では現在、紫色の紅苔菜(コウサイタイ・アブラナ科)が軒先を飾っています。この苗は1月から3月にかけて黄色い花を開花し、花芽を摘むと次々に新芽が出てきます。また摘んだ花芽は甘みがあって柔らかく、煮物や炒め物に使えます。

この紫色の珍しい植物は、花と緑でもてなしを続けている姉小路界隈にとっての新しい話題となりそうです。まずは一度見にいらして下さいませ。



井上邸での紅葉苔の植付け

3. 旧山本宅の所有権移転と解体工事開始のご案内

残念ながら、姉小路通富小路東入ルに位置する山本宅が売却され、いよいよ解体工事に取り掛かります。姉小路界隈地区建築協定区域では、京都市景観条例が制定される以前より建築協定が結ばれ、建物の高さや階層だけでなく、デザインや用途についても一定のルールに従ったまちづくりを行っています。この詳細については今まで、(旧)山本宅へ看板(写真参照)を設置しております。

これらの成果が国土交通省からも評価され、10年間の予定で外観の改装工事への補助事業が進められています。また建物のデザインや色彩については、外部の学識経験者や専門家を含めた委員会を設けて、毎月第3火曜日の定例会で審議しています。

新しい所有者である福屋工務店は、不動産の販売・建物の建築を生業とされていますが、旧山本宅に関しては、上記の事情をよく理解された上で、当該地域の雰囲気や馴染んだデザインの実現や用途にふさわしい顧客獲得にむけての尽力を望みたいと思います。



(旧)山本宅の原況

www.aneyakouji.jp/

京都市中京区
姉小路界隈を考える会

会長 市古和弘

今年度の「まちなかを歩く日」も盛況の中、無事終了致しました。特に姉小路画廊で公開した、柳池会の18年間にわたる思い出のダイジェストビデオ24本が大変に好評でした。お誘い合せでご鑑賞戴きました多数の方々への御礼をまず申し上げたいと思います。また10年連続して企画を行うという快挙に恵まれ、非常に嬉しい限りです。なお今月の定例会は一週間早い15日(水曜日)の18時半より開催します。終了後に忘年会を行いますので、ご町内の皆様もこの機会に是非、親交を深める為に参加をお願い致します。(事務局長:谷口親平)